

出勤途中 大型ダンプに追突、死亡

2015年7月22日(水)11時12分

22日午前3時55分ごろ、山形県の国道で、会社員の男性(66)のワゴン車が、会社員の男性(43)の大型ダンプに追突。ワゴン車の男性は頭を強く打ち死亡した。2人とも出勤途中。

追突事故の多くが
低速追従時の安心感と油断からくる
車間不足と注意力不足

「ヒヤリ」は、事故の「予兆！」
「安全確認」で、危険な「まさか…」を根絶！

- “うっかり・ほんやり”による交通事故を防止しましょう
- “スピードダウン”で安全運転

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

前夜同僚と酒飲んだ市職員 早朝に事故、逮捕

2015年07月12日 11時28分

長野県警は11日、市職員の男性(38)を道交法違反(酒気帯び運転)容疑で現行犯逮捕した。発表によると、男は同日午前5時40分頃、酒気を帯びた状態で軽ワンボックス車を運転した疑い。縁石に乗り上げる単独事故を起こしたため、同署員が駆けつけた。調べに対し、容疑を認めているという。前夜は午後8時半頃まで同僚12人と酒を飲んでいただけという。

5人死傷事故の砂川市で、市議が飲酒運転？で衝突事故

2015年7月22日(水)14時45分

22日午前3時40分頃、砂川市の国道12号で、道路脇の電柱にぶつかった状態の乗用車が放置されていると、通行人から砂川署に通報があった。運転手は現場から立ち去っていた。道警によると、乗用車の持ち主は砂川市議の男性(64)で、22日朝に連絡がつき、呼気から酒気帯び運転の基準値を超えるアルコールが検出された。飲酒運転を認めているといい、同署は事故当時の状況を慎重に調べている。砂川市の国道12号では6月6日、飲酒運転のレジャー用多目的車(RV)に衝突されるなどして、軽ワゴン車の親子5人が死傷する事故が発生。同市議会は事故を受け、「飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議」を全会一致で可決していた。

札幌東区 深夜、横断歩道上に、高齢者が転倒していた

82歳の転倒して救急車を待っていた男性が、ひき逃げされ死亡

2015/07/22 12:00

22日午前0時50分ごろ、札幌市東区北丘珠1の3の市道交差点で、横断歩道上に倒れていた無職の女性(82)が軽乗用車にひかれ、頭などを強く打って死亡した。軽乗用車はそのまま走り去った。札幌東署はひき逃げ事件とみて調べている。同署によると事故直前、横断歩道上で横向きに倒れ「救急車を呼んでほしい」と助けを求める男性を、通行人の男性(39)が発見。男性が119番通報している間に、男性が灰色系の軽乗用車にひかれたという。現場は押しボタン式信号機のある交差点。同署は、男性が片側2車線の道路の横断歩道を中ほどまで渡った後、転倒し動けなくなっていたとみている。

午後5時 路線バスとトラックなど3台が事故 女性5人けが

2015年7月22日(水)18時14分

22日午後5時20分ごろ、千葉県の路上で、男性から「路線バスと軽乗用車の事故があった」と110番通報がありました。警察によりますと、路線バスと軽乗用車、さらにトラックが衝突していたということです。この事故で、バスの乗客の女性4人と軽乗用車を運転していた女性がけがをしました。けがの程度は分かっていませんが、いずれも意識はあるということです。